

簡易設計

V-up III 入門

Ver.3.3.0



1. はじめに

『V-upⅢ入門』では、プラン作成の基本的な流れを説明します。

用意するもの

- ・平面図
- ・換気対象面積と天井高が分かる資料
- ・建物の情報(建設地域・防火区分・天井裏の使用建材)

自由設計と簡易設計

V-upⅢには、「自由設計」と「簡易設計」の2つの設計方法があります。

◆自由設計

V-upⅢで作成できるすべてのシステムに対応しています。
作成したプランニング図面にもとづき、換気計算をおこないます。

◆簡易設計

ダクトを使用しないシステムおよび、サニタリー換気システムを作成します。
部屋面積と部屋用途を設定することで、自動的に機種を選定します。

V-upⅢには、サンプルプランを同梱しています。

「Sample001」は、自由設計を使用した熱交気調システムのプランです。

「Sample002」は、簡易設計を使用したパイプファン(一室のみQ-hiファン)システムのプランです。

※『V-upⅢ入門』はサンプルプランを例に説明しています。

※サンプルプランは、「補助機能」の「物件データ入出力」より取り込みます。

プラン作成の流れ ＜簡易設計＞

物件情報の入力



平面図の読み込み



部屋情報の入力



機器の設定・
換気回数の判定



プラン図の作成



印刷

2. プラン作成をはじめる

デスクトップ上のショートカットアイコン、またはスタートメニューからV-upⅢを起動します。



V-upⅢを起動すると、初期画面が開きます。

会社名とプラン作成者名を入力して[次へ]をクリックします。

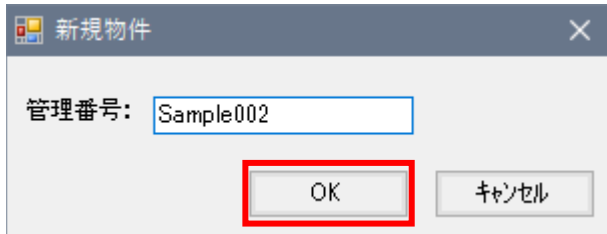


処理メニュー画面が開きます。

[プラン作成]をクリックします。

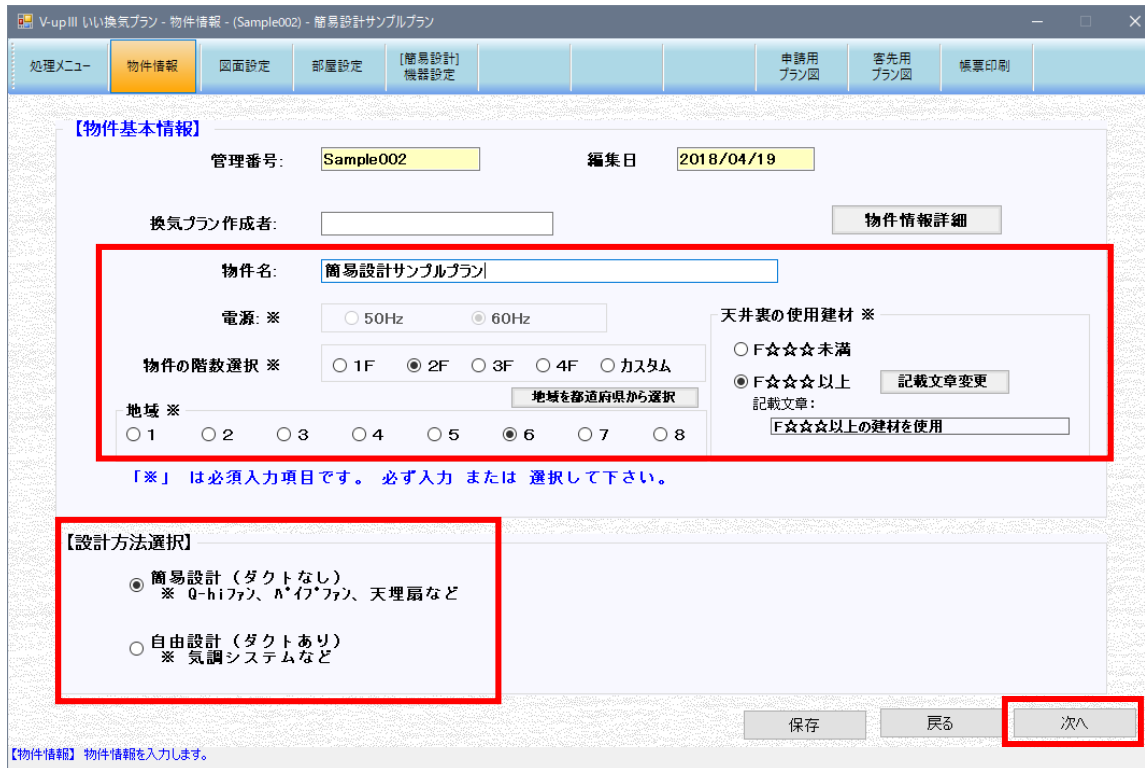
詳細は、『V-upⅢ 操作マニュアル』31ページ～

3. 物件情報を入力する



管理番号入力ウィンドウが開きます。

任意の管理番号を入力して[OK]をクリックします。



物件情報画面が開きます。

必須入力項目を入力／選択します。

設計方法は「簡易設計」を選択します。

最後に[次へ]をクリックします。

【参考】サンプルプランでの設定

電源周波数 : 60Hz

物件の階数 : 2階

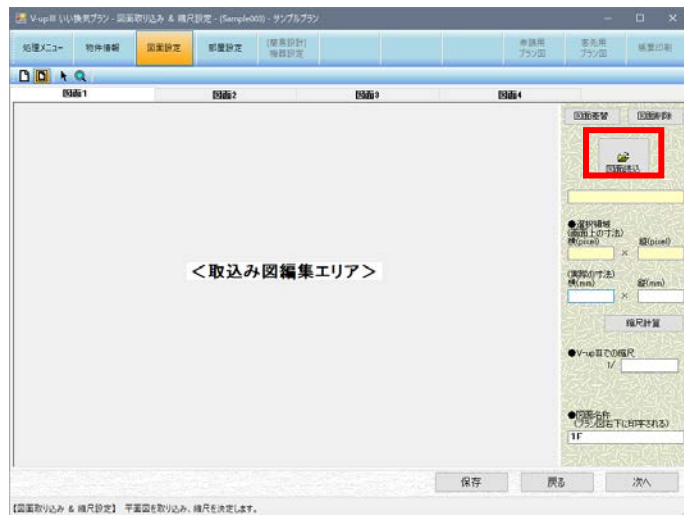
地域 : 6地域

天井裏の使用建材 : F☆☆☆☆以上

電源周波数の確認ウィンドウが出たら、
[はい]をクリックします。

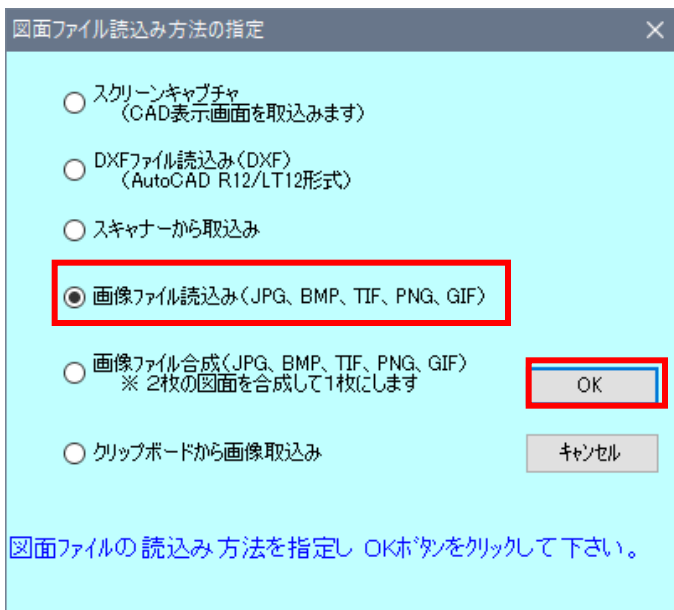
詳細は、『V-up III 操作マニュアル』32ページ～

4. 平面図を読み込む 1/6



図面設定画面が開きます。

[図面読み込み]をクリックします。



図面ファイル読み込み方法の設定ウィンドウが開きます。

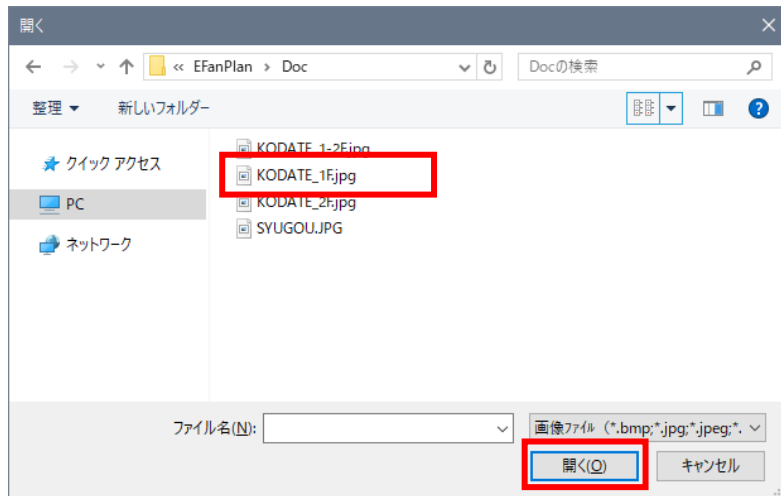
ここでは例として、JPEG形式のファイルを読み込みます。

「画像ファイル読み込み (JPG、BMP、TIF、PNG、GIF)」を選択して、[OK]をクリックします。

図面ファイルの読み込み方法を指定し OKボタンをクリックして下さい。

詳細は、『V-up III 操作マニュアル』34ページ～

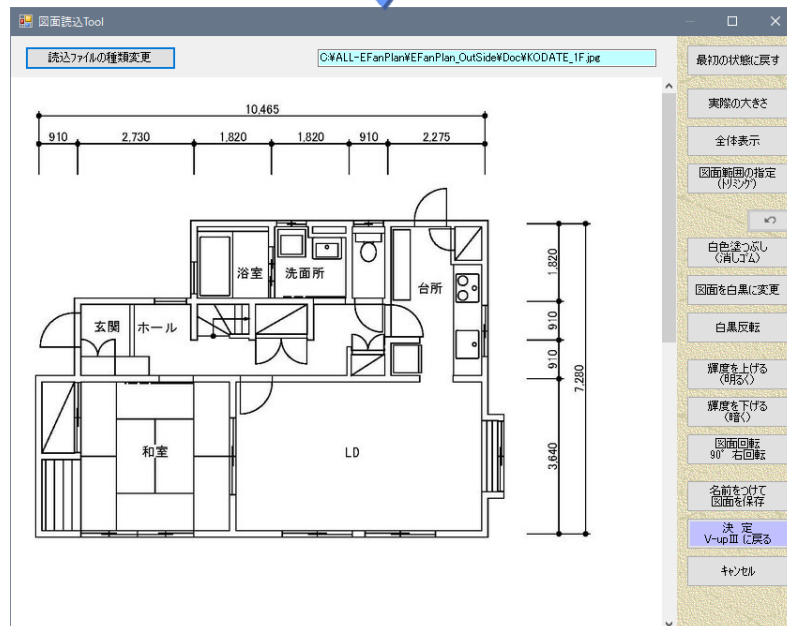
4. 平面図を読み込む 2/6



ファイル選択ウィンドウが開きます。

JPEGまたはビットマップ形式の画像ファイルを選択して、
[開く]をクリックします。

※サンプルプランの図面(図面1:KODATE_1F.jpg)は、
V-upⅢをインストールしたフォルダの中にあります。

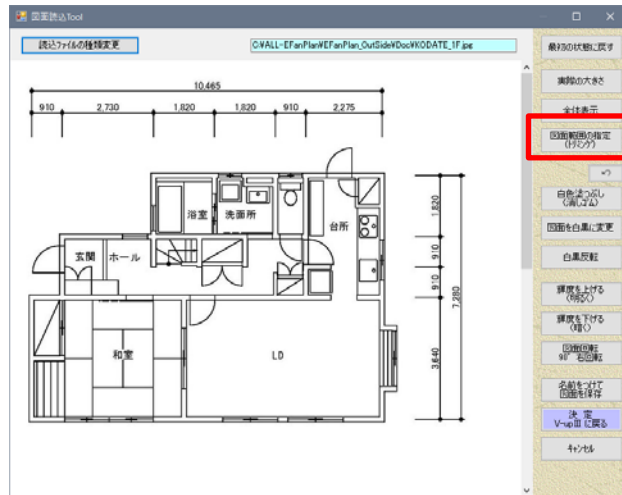


ファイルが読み込まれました。
必要に応じて図面の編集をします。

ここでは例として、
「図面範囲の指定(トリミング)」をおこないます。

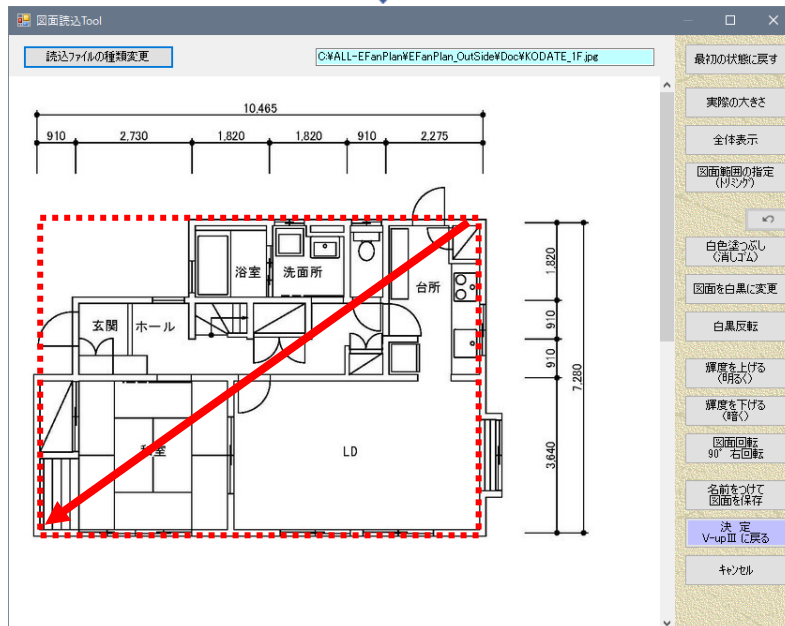
詳細は、『V-upⅢ 操作マニュアル』38ページ～

4. 平面図を読み込む 3/6



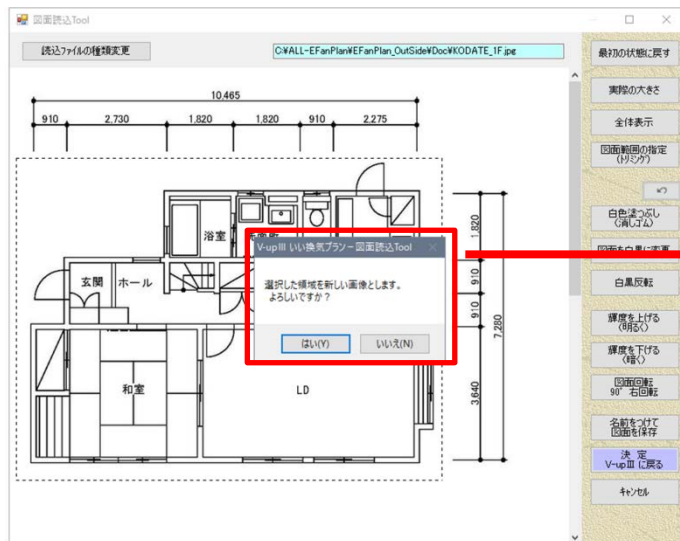
図面全体が表示されます。

次に[図面範囲の指定(トリミング)]をクリックします。



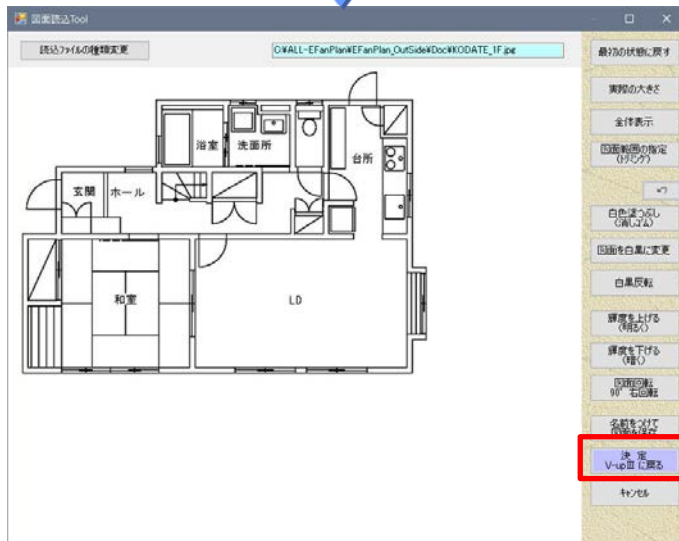
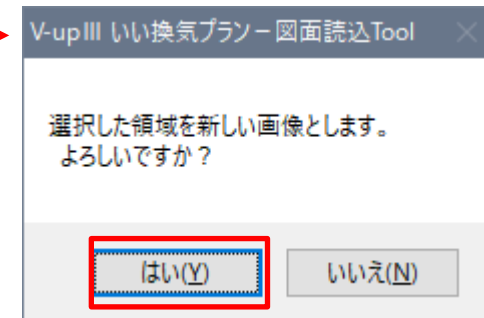
残す範囲をドラッグして選択します。

4. 平面図を読み込む 4/6



選択した領域が点線で囲まれ、選択した範囲を新しい画像とするかどうかの確認メッセージが表示されます。

よろしければ、[はい]をクリックします。



選択した範囲以外は削除されます。

[決定 V-upⅢ に戻る]をクリックします。

4. 平面図を読み込む 5/6



V-upⅢの画面に戻ります。

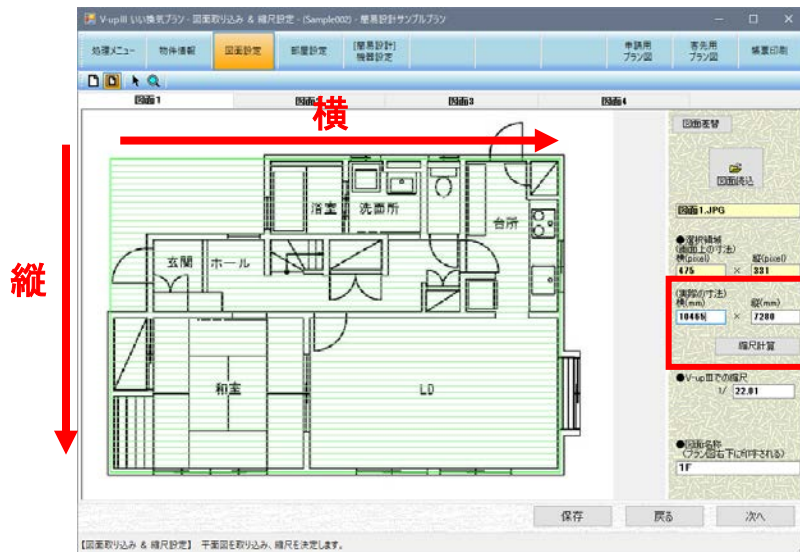
2枚目以降の図面を読み込む場合は、上部のタブを切り替えて、[図面読み込み]より操作をおこないます。

※サンプルプランでは図面2に「KODATE_2F.jpg」を読み込んでいます。

すべての図面を読み込んだら、縮尺の設定をします。
取り込んだ図面上をドラッグして範囲選択します。

※実寸法の分かる部分を範囲選択してください。

4. 平面図を読み込む 6/6



選択した範囲に緑色の横線がかかります。

選択範囲の横と縦の実寸法を入力して[縮尺計算]をクリックします。

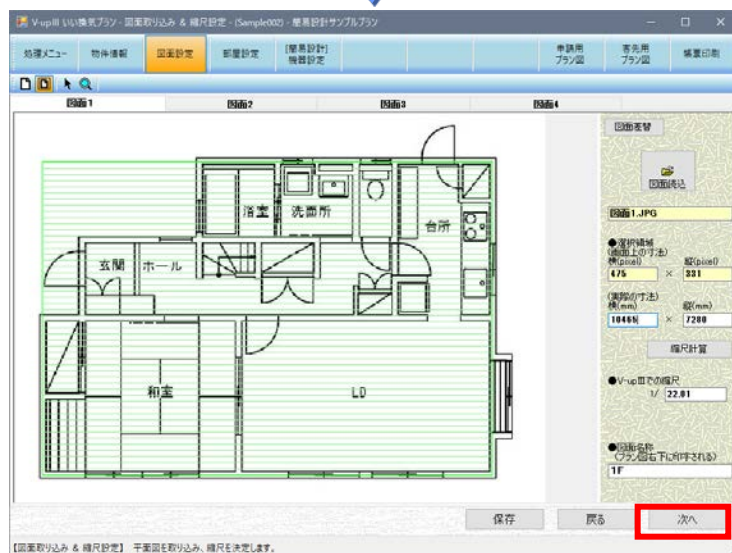
※実寸法はミリメートル単位で入力してください。



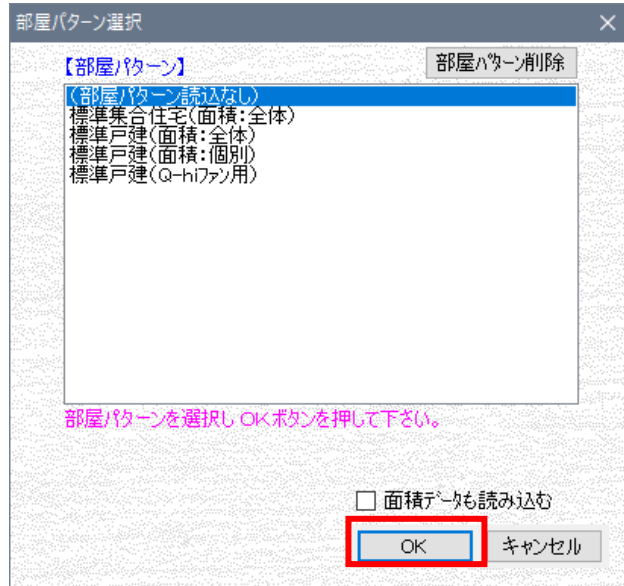
縮尺が計算されます。

読み込んだ図面ごとに縮尺を設定します。

最後に[次へ]をクリックします。



5. 部屋設定をおこなう 1/4



部屋パターン選択ウィンドウが表示されます。

部屋パターンを選択します。

※ここでは例として「(部屋パターン読みなし)」を選択しています。

[OK]をクリックします。



部屋設定画面が表示されます。

[部屋追加]をクリックします。

詳細は、『V-up III 操作マニュアル』52ページ～

5. 部屋設定をおこなう 2/4

部屋選択

【適用区分】
☒ 共用1 ☐ 共用2 ☐ 共用3
☐ 共用4 ☐ 共用5 ☐ 共用6

「1F」へ追加 「2F」へ追加 「3F」へ追加 「4F」へ追加 「地階」へ追加
 「小屋裏」へ追加 「ロフト」へ追加 「中2階」へ追加 「中3階」へ追加

【換気計画の検討範囲】
 【検討範囲】
☐ 換気対象(全体) ※ 換気対象面種を各階でまとめて登録する場合に使用します。 部屋名削除

【排気側】
 【トイレ】
☐ トイレ ☐ トイレ1 ☐ トイレ2 ☐ 便所

 【洗面所】
☐ バウダールーム ☐ 洗面 ☐ 洗面所

 【浴室】
☐ シャワールーム ☐ 浴室

 【廊下】
☐ パントハウス ☐ ホール ☐ 階段 ☐ 階段室 ☐ 玄関 ☐ 吹抜け

 【収納】
☐ ウォークインクローゼット ☐ クローゼット ☐ シューズクローク ☐ 押入れ ☐ 作り付け家具 ☐ 自転車置場

 【その他:排気側】
☐ エレベーター部分 ☐ 機械室 ☐ 小屋裏 ☐ 床下

 【局所】
 【2ハウスキッチン】
☐ コンパクトキッチン ☐ ミニキッチン ☐ 給湯室 ☐ 湯沸し室

 【給気側】
 【LDK】
☐ LD ☐ LDK ☐ ダイニング ☐ リビング ☐ 居間

 【洋室】
☐ プレイルーム ☐ 応接室 ☐ 子供部屋1 ☐ 子供部屋2 ☐ 子供部屋3 ☐ 洋室

 【和室】
☐ 客間 ☐ 床の間 ☐ 茶室 ☐ 和室 ☐ 和室1

 【寝室】
☐ 主寝室 ☐ 寝室 ☐ 寝室1 ☐ 寝室2 ☐ 寝室3

 【台所】
☐ 厨房 ☐ 台所

 【その他:給気側】
☐ ロフト1 ☐ ロフト2

 【事務所・店舗】
☐ スタッフルーム ☐ 会議室 ☐ 更衣室 ☐ 事務所 ☐ 店舗

 部屋設定画面に戻る



部屋選択

【適用区分】
☒ 共用1 ☐ 共用2 ☐ 共用3
☐ 共用4 ☐ 共用5 ☐ 共用6

「1F」へ追加 「2F」へ追加 「3F」へ追加 「4F」へ追加 「地階」へ追加
 「小屋裏」へ追加 「ロフト」へ追加 「中2階」へ追加 「中3階」へ追加

【換気計画の検討範囲】
 【検討範囲】
☐ 換気対象(全体) ※ 換気対象面種を各階でまとめて登録する場合に使用します。 部屋名削除

【排気側】
 【トイレ】
☒ トイレ ☐ トイレ1 ☐ トイレ2 ☐ 便所

 【洗面所】
☐ バウダールーム ☐ 洗面 ☒ 洗面所

 【浴室】
☐ シャワールーム ☒ 浴室

 【廊下】
☐ 階段 ☐ 階段室 ☐ 玄関 ☐ 吹抜け ☒ 廊下

 【収納】
☐ ウォークインクローゼット ☐ クローゼット ☐ シューズクローク ☐ 押入れ ☐ 作り付け家具 ☐ 自転車置場

 【その他:排気側】
☐ エレベーター部分 ☐ 機械室 ☐ 小屋裏 ☐ 床下

 【局所】
 【2ハウスキッチン】
☐ コンパクトキッチン ☐ ミニキッチン ☐ 給湯室 ☐ 湯沸し室

 【給気側】
 【LDK】
☒ LD ☐ LDK ☐ ダイニング ☐ リビング ☐ 居間

 【洋室】
☐ プレイルーム ☐ 応接室 ☐ 子供部屋1 ☐ 子供部屋2 ☐ 子供部屋3 ☐ 洋室

 【和室】
☐ 客間 ☐ 床の間 ☐ 茶室 ☒ 和室 ☐ 和室1

 【寝室】
☐ 主寝室 ☐ 寝室 ☐ 寝室1 ☐ 寝室2 ☐ 寝室3

 【台所】
☐ 厨房 ☒ 台所

 【その他:給気側】
☐ ロフト1 ☐ ロフト2

 【事務所・店舗】
☐ スタッフルーム ☐ 会議室 ☐ 更衣室 ☐ 事務所 ☐ 店舗

 部屋設定画面に戻る

部屋選択ウィンドウが表示されます。

追加する部屋を選択します。

※換気対象外かつ機器を設置しない部屋は、追加する必要はありません。

選択肢にない部屋名は追加することができます。

【廊下】
☐ ホール ☐ 階段 ☐ 階段室 ☐ 玄関 ☐ 吹抜け ☐ 廊下
 玄関・ホール 登録

【廊下】
☐ 階段 ☐ 階段室 ☐ 玄関 ☐ 吹抜け ☐ 廊下 ☒ 玄関・ホール
 登録

各ジャンルの空欄に部屋名を入力して、[登録]をクリックします。

すべてチェックしたら、「[OF]へ追加」をクリックします。

【参考】簡易設計サンプルプランでの設定

1F : トイレ、洗面所、浴室、玄関・ホール、LDK、和室、台所
 2F : 洋室1、洋室2、主寝室、トイレ、廊下・階段

5. 部屋設定をおこなう 3/4

いくつかの部屋を追加したか確認するメッセージが出ます。
[OK]をクリックします。

つづけて他の階の部屋も追加します。
最後に[部屋設定画面に戻る]をクリックします。

適用区分	階数	部屋名称	床面積 ㎡	天井高 m	常時 機器	局所 機器	機器種類 (用途)	換気 回数	気 積 m³	必要有効 換気量 m³/h	表示 図面	機器の色
共用1	1F	トイレ		2.5	✓		トイレ(排気)	0.5	0	0	図面1	白色
共用1	1F	洗面所		2.5	✓		洗面所(排気)	0.5	0	0	図面1	白色
共用1	1F	浴室		2.5	✓		浴室(排気)	0.5	0	0	図面1	白色
共用1	1F	玄関・ホール		2.5	✓		廊下(排気)	0.5	0	0	図面1	白色
共用1	1F	LDK		2.5	✓		居室(給気)	0.5	0	0	図面1	白色
共用1	1F	和室		2.5	✓		居室(給気)	0.5	0	0	図面1	ベージュ色
共用1	1F	台所		2.5	✓		居室(給気)	0.5	0	0	図面1	白色
共用1	2F	トイレ		2.5	✓		トイレ(排気)	0.5	0	0	図面2	白色
共用1	2F	廊下		2.5	✓		廊下(排気)	0.5	0	0	図面2	白色
共用1	2F	洋室1		2.5	✓		居室(給気)	0.5	0	0	図面2	白色
共用1	2F	洋室2		2.5	✓		居室(給気)	0.5	0	0	図面2	白色
共用1	2F	主寝室		2.5	✓		居室(給気)	0.5	0	0	図面2	白色

部屋設定画面に戻ります。

次に、床面積や、部屋に設置する機器の種類を設定します。
次ページの入力例を参考にしてください。

設定が完了したら、[次へ]をクリックします。

5. 部屋設定をおこなう 4/4 <入力例>

①					②	③	④	⑤		⑥		⑦		⑧
適用 区分	階数	部屋名称	床面積 ㎡	天井高 m	常時 機器	局所 機器	機器種類 (用途)	換気 回数	気 積 m3	必要有効 換気量 m3/h	表示 図面	機器の色		
個別	2F	主寝室	13.24	2.5	☑	☐	居室(給気)	0.5	33.1	16.55	図面2	白色		
共用1	1F	トイレ	1.65	2.5	☑	☐	トイレ(排気)	0.5	4.13	2.07	図面1	白色		
共用1	1F	洗面所	3.31	2.5	☑	☐	洗面所(排気)	0.5	8.28	4.14	図面1	白色		
共用1	1F	浴室	0	2.5	☐	☑	浴室(排気)	0.5	0	0	図面1	白色		
共用1	1F	玄関・ホール	13.24	2.5	☑	☐	廊下(排気)	0.5	33.1	16.55	図面1	白色		
共用1	1F	LDK	29.81	2.5	☑	☐	居室(給気)	0.5	74.53	37.27	図面1	白色		
共用1	1F	和室	16.56	2.5	☑	☐	居室(給気)	0.5	41.4	20.7	図面1	ベージュ色		
共用1	1F	台所	0	2.5	☐	☑	レンジ(排気)	0.5	0	0	図面1	白色		
共用1	2F	トイレ	1.65	2.5	☑	☐	トイレ(排気)	0.5	4.13	2.07	図面2	白色		
共用1	2F	廊下	10.76	2.5	☑	☐	廊下(排気)	0.5	26.9	13.45	図面2	白色		
共用1	2F	洋室1	10.76	2.5	☑	☐	居室(給気)	0.5	26.9	13.45	図面2	白色		
共用1	2F	洋室2	10.76	2.5	☑	☐	居室(給気)	0.5	26.9	13.45	図面2	白色		

①適用区分

個別換気をおこなう場合は、「個別」を選択します。
※Q-hiファン等を設置する部屋はこれに該当します。

②床面積(㎡)

床面積を入力します。
※換気対象外面積は入力する必要はありません。

③天井高(m)

初期値は2.5mです。
変更する場合は、直接数値を入力します。

④常時機器／局所機器

機器を設置する部屋にチェックを入れます。
※常時換気とは、全般換気のことです。

⑤機器種類(用途)

設置する機器の用途を設定します。
※1つの部屋に、給気と排気の両方の機器を設置する場合は、
どちらか一方を設定しておきます。

⑥換気回数

0.3、0.5、0.7回から選択可能です。

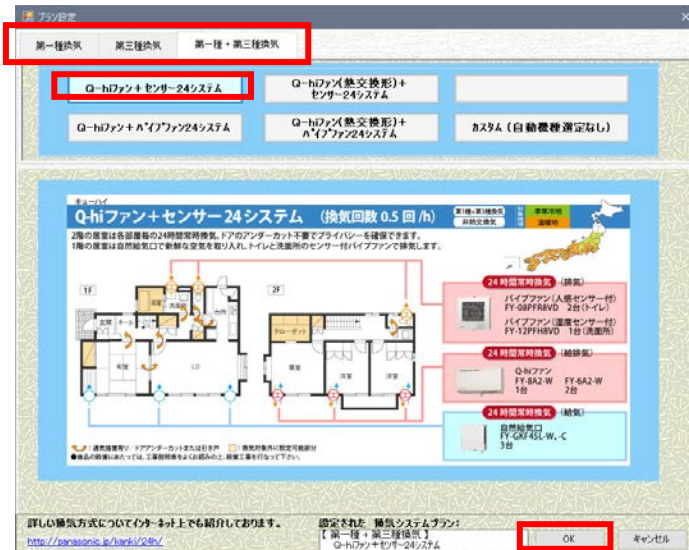
⑦表示図面

階数がどの図面に対応しているかを設定します。

⑧機器の色

機器の色を設定します。白とベージュから選択できます。
※色が複数ある機器のみ有効です。

6. 機器設定をおこなう 1/4



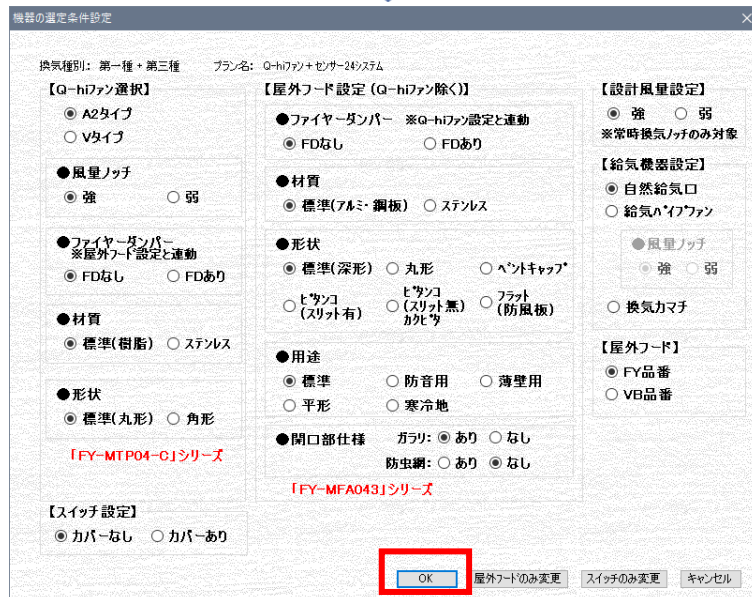
プラン設定ウィンドウが表示されます。

まず、上部のタブで換気種別を切り替えます。

次にシステムを選択します。

※サンプルプランでは「第一種+第三種換気」より
「Q-hiファン+センサー24システム」を選択しています。

[OK]をクリックします。



機器の選定条件設定ウィンドウが表示されます。

必要に応じて、屋外フードやスイッチ等の設定を変更します。

[OK]をクリックします。

詳細は、『V-upⅢ 操作マニュアル』71ページ～

6. 機器設定をおこなう 2/4

V-1000-11 換気プラン - 機器選定 - (Sample002) - 原屋設計サンプルプラン

処理メニュー 物件情報 図面設定 部屋設定 **【簡易設計】
機器設定** 申請用
プラン図 客先用
プラン図 帳票印刷

地 域: V1地域
周波数: 60Hz 換気種別: 第一種・第三種 プラン名: Q-hiファン・セガサ・2システム

再自動選定 プラン変更 選定条件設定

① 機器クリア 品番変更 一括変更 選択中の部屋に
機器追加 追加した機器削除
(選択行)

☒ 常時換気 ☐ 局所換気 ☐ 全て ☐ 個別 ☐ 共用1 ☐ 共用2 ☐ 共用3 ☐ 共用4 ☐ 共用5 ☐ 共用6

適用階 区分	部屋名称	機器種類 (用途)	必要有効 換気量 (m3/h)	設計換気量(m3/h) 排気 換気量 排気 換気量	判定 個別 計算 換気 状況	室外 換気設備機器 品 名 品 番	屋外フード 個 品 名 品 番 数
個別	2F 主寝室	居室(給気)	16.55	19.50 19.00 21.00	連合	Q-hiファン(薄形)/ボ FY-8A2-W	1 丸形フード(樹脂)/2 FY-MTP04
	トイレ	トイレ(排気)	2.07	35.00 35.00	0 -	パイプファン(人感)/ FY-08PFR9VD	1 深形フード(アルミ) FY-MFA04
	洗面所	洗面所(排気)	4.14	71.50 71.50	0 -	パイプファン(温度)/ FY-12PFH9VD	1 深形フード(アルミ) FY-MFA06
	1F 玄関・ホール	廊下(排気)	16.55				0
共用1	LDK	居室(給気)	37.27			(定風: FY-GKF45L-W	2 深形フード(アルミ) FY-MFA04
	和室	居室(給気)	20.7			(定風: FY-GKF45L-C	1 深形フード(アルミ) FY-MFA04
	トイレ	トイレ(排気)	2.07	35.00 35.00	0 -	パイプファン(人感)/ FY-08PFR9VD	1 深形フード(アルミ) FY-MFA04
	廊下	廊下(排気)	13.45	0 0 0	0 -		0
2F	洋室1	居室(給気)	13.45	0 0 0	0 -	自然給気口(定風: FY-GKF45L-W	1 深形フード(アルミ) FY-MFA04
	洋室2	居室(給気)	13.45	0 0 0	0 -	自然給気口(定風: FY-GKF45L-W	1 深形フード(アルミ) FY-MFA04

② < 共用換気 判定 > ☐ 一覧表示 ☒ 詳細表示

判定表示
共用1

【換気量】

必要換気量(m3/h)	設計換気量(m3/h)	判定
123.15	141.50	適合

【給排バランス】

給気口の数はよろしいですか?
(給気口は 10 ~ 12 畳に 1個が目安です)

【換気回数】

必要換気回数	設計換気回数	判定
0.50回/h	0.57回/h	適合

【機器選定】 機器を選定します。

保存 戻る 次へ

選択した換気システムにもとづいて、機器が選定されます。
内容を確認します。

①常時換気と局所換気の切り替え

「常時換気」、「局所換気」を選択すると、機器設定ビューが切り替わります。

機器設定ビュー

部屋設定画面において「常時機器」または、「局所機器」にチェックした部屋に対して機器が選定されます。

②共用換気の判定結果

部屋設定画面において「適用区分」が“個別”の部屋を除く共用換気の判定が表示されます。

局所換気を選択した時の機器設定ビュー

☐ 常時換気 ☒ 局所換気 ☐ 全て ☐ 個別 ☐ 共用1 ☐ 共用2 ☐ 共用3 ☐ 共用4 ☐ 共用5 ☐ 共用6										
階	部屋名	品 名	品 番	個数	屋外フード	品 番	個数	スイッチ	品 番	個数
1F	浴室	天埋形換気扇(樹脂)	FY-17JDK7/81	1	深形フード(アルミ)	FY-MFA043	1	スイッチ(入切/常急)	FY-SV26W	1
1F	台所	エコナビ搭載フラット天井	FY-75DED2-S	1	深形フード(アルミ)	FY-MFA063	1			
1F		自然給気口(差圧感)	FY-DRV062-W	1	深形フード(アルミ)	FY-MFA063	1			

詳細は、『V-upⅢ 操作マニュアル』72ページ～

6. 機器設定をおこなう 3/4

I 常時換気機器の選定および個別換気の判定

		☒ 常時換気 ☐ 局所換気		☒ 全て ☐ 個別 ☐ 共用1 ☐ 共用2 ☐ 共用3 ☐ 共用4 ☐ 共用5 ☐ 共用6										
適用 区分	階	部屋名称	機器種類 (用途)	必要有効 換気量 (m3/h)	設計換気量(m3/h) 排気 風量	有効 換気量	給気 風量	判定 個別 換気	外 計算 状況	換気設備機器			屋外フード	
										品 名	品 番	個 数	品 名	品 番
個別	2F	寝室	居室(給気)	16.55	19.50	19.00	21.00	適合		Q-hiファン(薄形/給気) FY-8A2-W		1	丸形フード(樹脂/2	FY-MTP04-
共用1	1F	LDK	居室(給気)	37.27	0.00	0.00	0.00	—		自然給気口(定風: FY-GKF45L-W		2	採形フード(アルミ)	FY-MFA04E
		和室	居室(給気)	20.7	0.00	0.00	0.00	—		自然給気口(定風: FY-GKF45L-C		1	採形フード(アルミ)	FY-MFA04E
		トイレ	トイレ(排気)	2.07	35.00	35.00	0.00	—		パイプファン(人感/排気) FY-08PFR9VD		1	採形フード(アルミ)	FY-MFA04E
		洗面所	洗面所(排気)	4.14	71.50	71.50	0.00	—		パイプファン(湿度/排気) FY-12PFH9VD		1	採形フード(アルミ)	FY-MFA06E
	2F	玄関・ホール	廊下(排気)	16.55	0.00	0.00	0.00	—				0		
		洋室1	居室(給気)	13.45	0.00	0.00	0.00	—		自然給気口(定風: FY-GKF45L-W		1	採形フード(アルミ)	FY-MFA04E
		洋室2	居室(給気)	13.45	0.00	0.00	0.00	—		自然給気口(定風: FY-GKF45L-W		1	採形フード(アルミ)	FY-MFA04E
		トイレ	トイレ(排気)	2.07	35.00	35.00	0.00	—		パイプファン(人感/排気) FY-08PFR9VD		1	採形フード(アルミ)	FY-MFA04E
		廊下・階段	廊下(排気)	13.45	0.00	0.00	0.00	—				0		

部屋設定画面において「常時機器」にチェックした部屋に対して機器選定されます。

※「常時機器」にチェックしなかった部屋は表示されません。

「適用区分」を「個別」とした部屋は、換気風量の判定が表示されます。「適合」になっていることを確認します。

6. 機器設定をおこなう 4/4

Ⅱ 共用換気の換気回数判定

< 共用換気 判定 > ☐ 一覧表示 ☒ 詳細表示

【換気量】

必要換気量(m3/h)	設計換気量(m3/h)	判定
123.15	141.50	適合

【給排バランス】

給気口の数はいくつですか？
(給気口は 10 ～12 畳に 1個が目安です)

【換気回数】

必要換気回数	設計換気回数	判定
0.50回/h	0.57回/h	適合

判定表示 共用1

常時換気の個別換気を除く部分の換気判定が「適合」になっていることを確認します。

Ⅲ 局所換気機器の選定

☐ 常時換気 ☒ 局所換気

☒ 全て ☐ 個別 ☐ 共用1 ☐ 共用2 ☐ 共用3 ☐ 共用4 ☐ 共用5 ☐ 共用6

階	部屋名	品 名	品 番	個数	屋外フード	品 番	個数	スイッチ	品 番	個数
1F	台所	エコナビ搭載フラット	FY-75DED2-S	1	梁形フード(アルミ)	FY-MFA063	1			
1F		自然給気口(差圧)	FY-DRV062-W	1	梁形フード(アルミ)	FY-MFA063	1			
1F	浴室	天埋形換気扇(樹脂)	FY-17JDK7/81	1	梁形フード(アルミ)	FY-MFA043	1	スイッチ(入切/常-急)	FY-SV26W	1

部屋設定画面において「局所機器」にチェックした部屋に対して機器選定されます。

確認が完了したら、[次へ]をクリックします。

7. 申請用プラン図を作成する 1/3

凡例ラベル作成

☒ 凡例に風量設定を表示する ※ 同品番でも風量設定が違えば凡例が分かります。

品番一覧: 局所機器 他に同一品番あり 並び順設定 記号再付与

選択	記号	階	部屋名	品番	品名	台数
☒	A	1F	LDK	FY-GKF45L-W	自然給気口(定風量)	2
☒	B	1F	台所	FY-75DED2-S	エコヒ搭載フラット形	1 ---
☒	C	1F	台所	FY-DRV062-W	自然給気口(差圧感)	1
☒	D	1F	和室	FY-GKF45L-C	自然給気口(定風量)	1
☒	E	1F	トイレ	FY-08PFR9VD	ハイファン人感センサ	1 弱
☒	F	1F	洗面所	FY-12PFH9VD	ハイファン人感センサ	1 弱
☒	G	1F	浴室	FY-17JDK7/81	天井形換気扇(DCモ)	1 ---
☐	H			FY-MFA043	深形フード(アルミ)	3 給気フード

・ 凡例ラベルが不要なものはチェックをはずして下さい。

・ 記号欄に「シンボル記号」(英数字と文字以内)を設定して下さい。

・ OK ボタンを押すと 凡例ラベルが自動作成されます。
※ 同一品番は 台数が集計されます。

A 常時 適用ハ(75mm) φ100

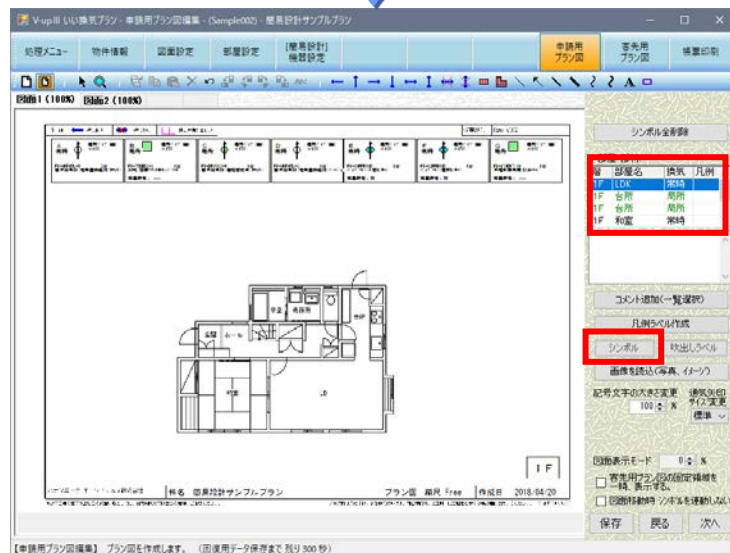
FY-GKF45L-W 2台
自然給気口(定風量機能付/471t)

【凡例ラベル配置方向】
☒ 横方向 ☐ 縦方向

OK キャンセル

凡例ラベル作成ウィンドウが表示されます。

凡例ラベルを作成する品番にチェックを入れて[OK]をクリックします。

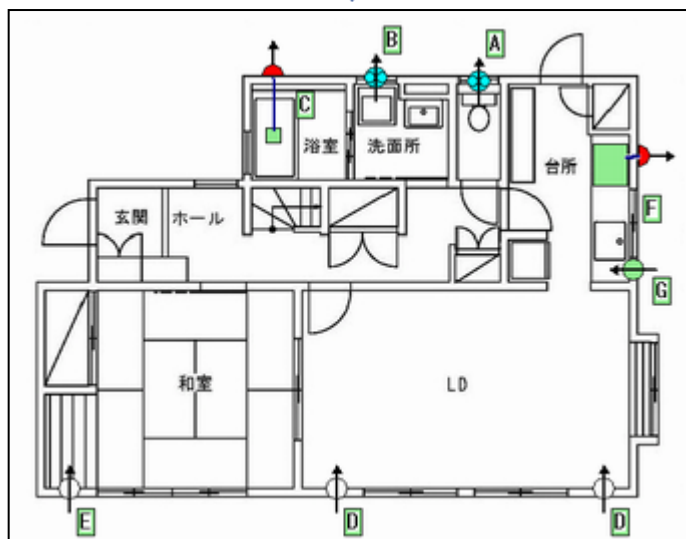
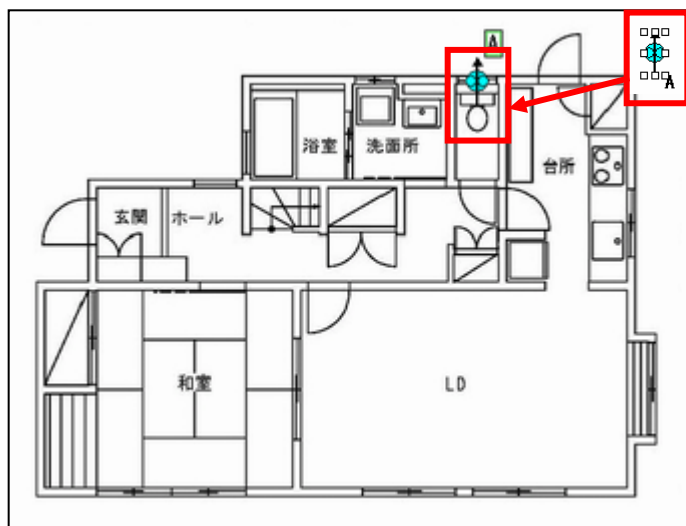


申請用プラン図編集画面が開きます。

部屋・部材一覧より部屋名を選択して、[シンボル]をクリックします。

詳細は、『V-up III 操作マニュアル』138ページ～

7. 申請用プラン図を作成する 2/3



図面上にシンボルが現れます。

シンボルをクリックして選択し、ドラッグで移動します。

↓ 機器シンボルの位置調整・回転等の機能について

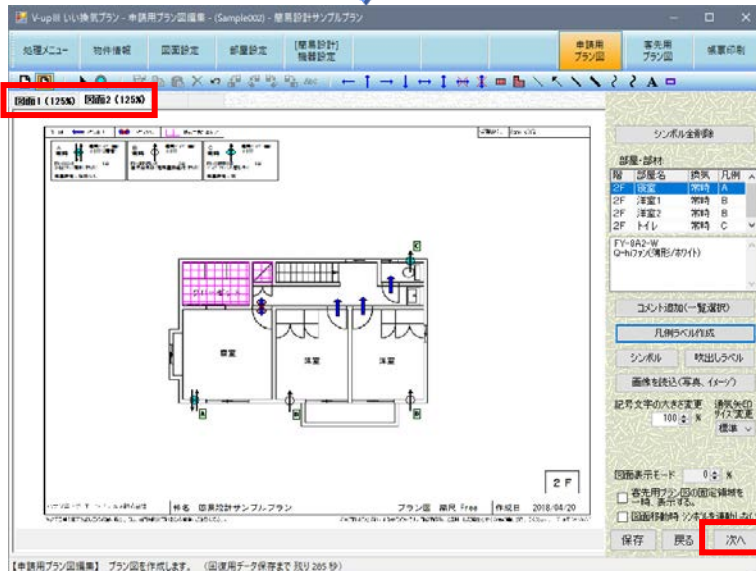
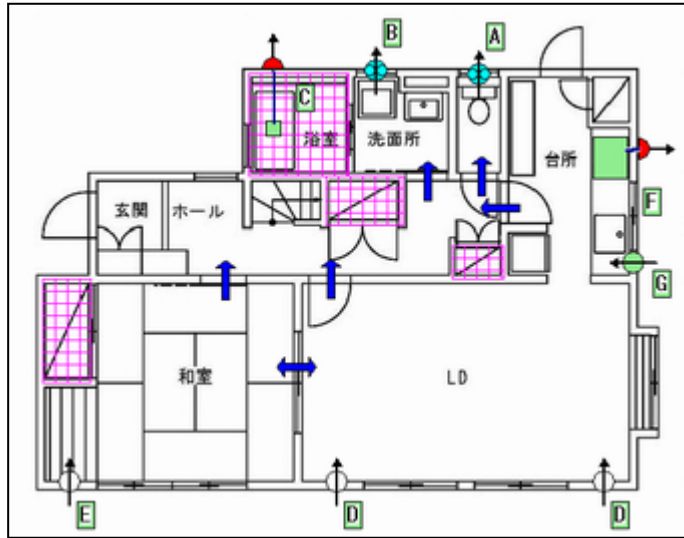
アイコン・キーボード	機能
	90度回転
	45度回転
R(L)キー	右(左)へ90度回転
Ctrlキー+R(L)キー	右(左)へ45度回転
W、Z、A、S キー	上、下、左、右へ移動
8、2、4、6 (テンキー)	上、下、左、右へ移動
	機器シンボルを削除
Deleteキー	機器シンボルを削除

同様にすべてのシンボルを配置します。

↓ ダクトを作図する場合に選択するアイコン

アイコン	機能
	直線・矢印を作図 (始点から終点までをドラッグする)
	折線を作図 (端点を左クリックしていき、右クリックで完了する)

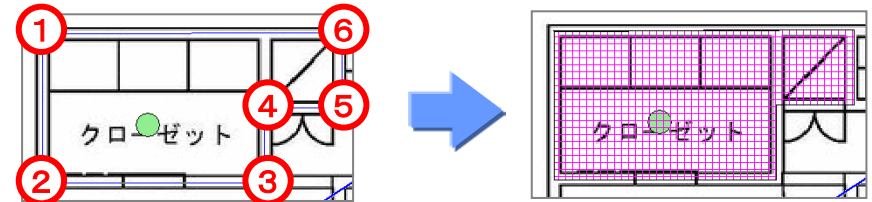
7. 申請用プラン図を作成する 3/3



通気有／無、換気対象外エリアの表示をします。

アイコン・キーボード	機能
	通気有りのシンボルを配置
	通気無しのシンボルを配置
	換気対象外エリアに網掛けを作成 (範囲をドラッグして選択する)
	換気対象外エリアに網掛けを作成 (頂点をつなぐように左クリックしていき、囲み終えたら右クリックで完了する)

< 多角形の換気対象外エリア使用例 >



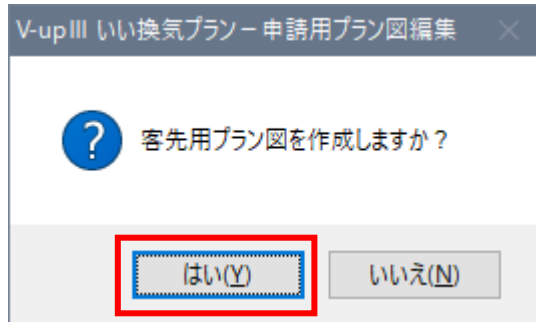
- 手順1. ①→②→③→④→⑤→⑥の順に左クリック
 手順2. もう一度、①で左クリック
 手順3. ①で右クリック

画面上部のタブを切り替えて、すべての図面に作図します。

作図が完了したら、[次へ]をクリックします。

8. 客先用プラン図を作成する 1/2

客先用プラン図は、商品写真などを貼り付けた客先提案用の図面です。
必要に応じて、ランニングコストや比消費電力等の表示も可能です。



客先用プラン図を作成するかどうかの確認メッセージが表示されます。

[はい]をクリックすると、客先用プラン図の画面に進みます。
[いいえ]をクリックすると、帳票印刷の画面に進みます。

※サンプルプランでは客先用プラン図を作成していますので、[はい]をクリックします。

選択	記号	階	部屋名	品番	品名	台数
☒	A	1F	LDK	FY-GKF45L-W	自然給気口(定風量)	2
☒	B	1F	台所	FY-75DED2-S	エコヒ搭載フラット形	1
☒	C	1F	台所	FY-DRV062-W	自然給気口(差圧感)	1
☒	D	1F	和室	FY-GKF45L-C	自然給気口(定風量)	1
☒	E	1F	トイレ	FY-08PFR9VD	パイファン(人感センサ)	1 弱
☒	F	1F	洗面所	FY-12PFH9VD	パイファン(湿度センサ)	1 弱
☒	G	1F	浴室	FY-17JDK7/81	天井形換気扇(DCM)	1 ---
☐	H			FY-MFA043	深形ファット(アル)	3 給気フード

品番一覧: ■ 局所機器 ■ 他に同一品番あり ■ 並び順設定 ■ 記号再付与

【インシャルコスト】
☒ あり ☐ なし

【ランニングコスト】
☒ あり ☐ なし

【比消費電力】
☒ あり ☐ なし

【価格設定】
☒ 税抜 ☐ 税込
ラベル再表示

写真付凡例ラベルが不要なものはチェックをはずして下さい。
記号欄に「シンボル記号」(英数2文字以内)を設定して下さい。
OK ボタンを押すと写真付凡例ラベルが自動作成されます。
※ 同一品番は 台数が集計されます。

A 常時
FY-GKF45L-W 2台
自然給気口(定風量機)付/パイト
単価: 6,400円(税抜)

【凡例ラベル配置方向】
☒ 横方向 ☐ 縦方向

OK (highlighted with a red rectangle) / キャンセル

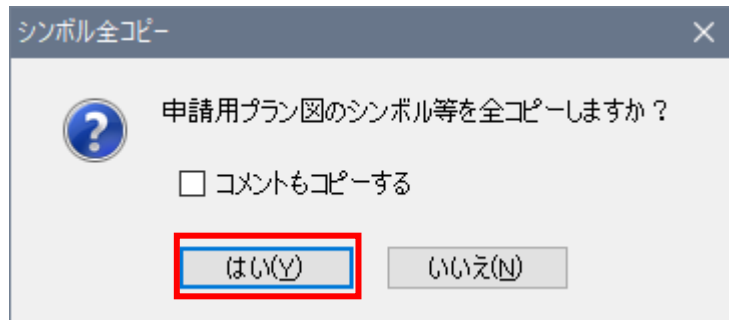
写真付凡例ラベル作成ウィンドウが表示されます。

写真付凡例ラベルを作成する品番にチェックを入れて
[OK]をクリックします。

また、インシャルコスト、ランニングコスト、比消費電力、価格設定も必要に応じて変更します。

詳細は、『V-upIII 操作マニュアル』155ページ～

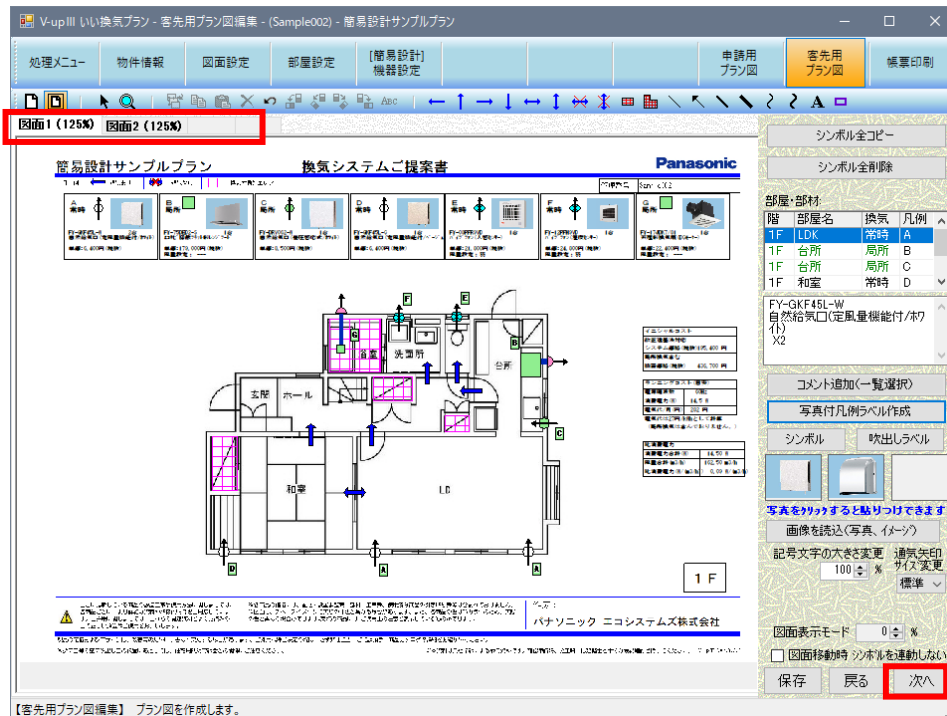
8. 客先用プラン図を作成する 2/2



シンボル全コピー確認ウィンドウが表示されます。

[はい]を選択すると、申請用プラン図で作成した、シンボルおよび通気有／無、換気対象外エリアの表示がすべて客先用プラン図にコピーされます。

申請用プラン図と客先用プラン図で特に変更するところがあれば、[はい]をクリックします。



客先用プラン図画面が表示されます。

内容を確認し、必要に応じて編集してください。

※画面上部のタブを切り替えて、すべての図面に対して、同様の作業をおこないます。

作業が完了したら、[次へ]をクリックします。

9. プランを印刷／データ出力する



管理番号 Sample002
件名 簡易設計サンプルプラン

見積書
見積明細編集 プレビュー 印刷 Excel出力 印刷指定 表紙設定

換気計算書
プレビュー 印刷 Excel出力

申請用プラン図
プレビュー 印刷 JP G出力 □プラン図をA4横で印刷

客先用プラン図
プレビュー 印刷 JP G出力 客先用プラン図を削除する

機器一覧表
プレビュー 印刷 Excel出力

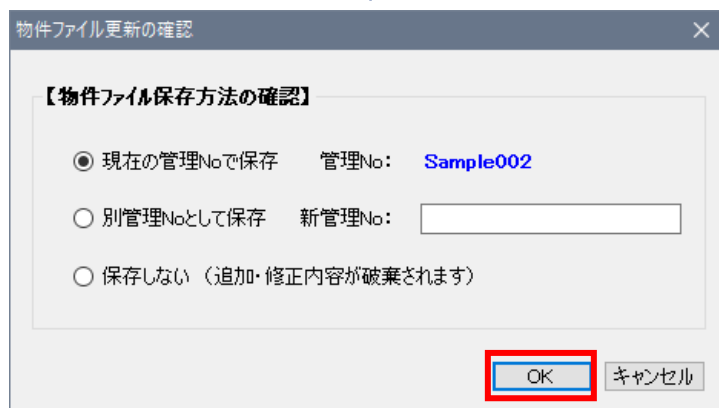
部屋設定一覧表 プレビュー印刷 不燃ダクト経路別組合せ表 プレビュー印刷 一次エネルギー消費量入力値一覧表 プレビュー印刷

一括印刷・Excel出力
☒ 見積書 ☒ 換気計算書 ☐ 部屋設定一覧表
☒ 申請用プラン図 ☒ 客先用プラン図 ☐ 機器表(出力のみ) ☒ 不燃ダクト経路別組合せ表 ☒ 一次エネルギー消費量入力値一覧表
一括印刷 一括Excel出力

※機器表、付属資料(経路別組合せ表、一次エネルギー消費量入力値一覧表)は、別ファイルとして出力されます。

保存 戻る 処理選択へ

【印刷】 見積書、換気計算書、確認申請用換気プラン図、お客様提案換気プラン図を印刷します。



物件ファイル更新の確認

【物件ファイル保存方法の確認】

☒ 現在の管理Noで保存 管理No: Sample002

☐ 別管理Noとして保存 新管理No:

☐ 保存しない (追加・修正内容が破棄されます)

OK キャンセル

帳票印刷画面が表示されます。

各ボタンから印刷／データ出力をおこないます。



印刷プレビューを表示します。

データを印刷します。

データをExcel出力します。

印刷／データ出力が終わったら、[処理選択へ]をクリックします。

物件ファイル更新の確認ウィンドウが表示されます。

「現在の管理Noで保存」を選択して、[OK]をクリックします。

処理メニュー画面が表示されます。

以上でプラン完了です。

詳細は、『V-up III 操作マニュアル』157ページ～